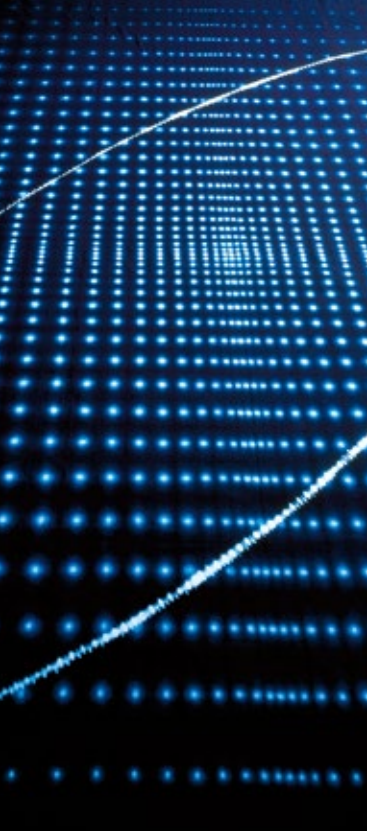


上:松原伸生「長板中形白木綿地鯉流水模様浴衣」(部分) 2010-19年、作家蔵
下:福本潮子「太陽の道」(部分) 1998年、作家蔵

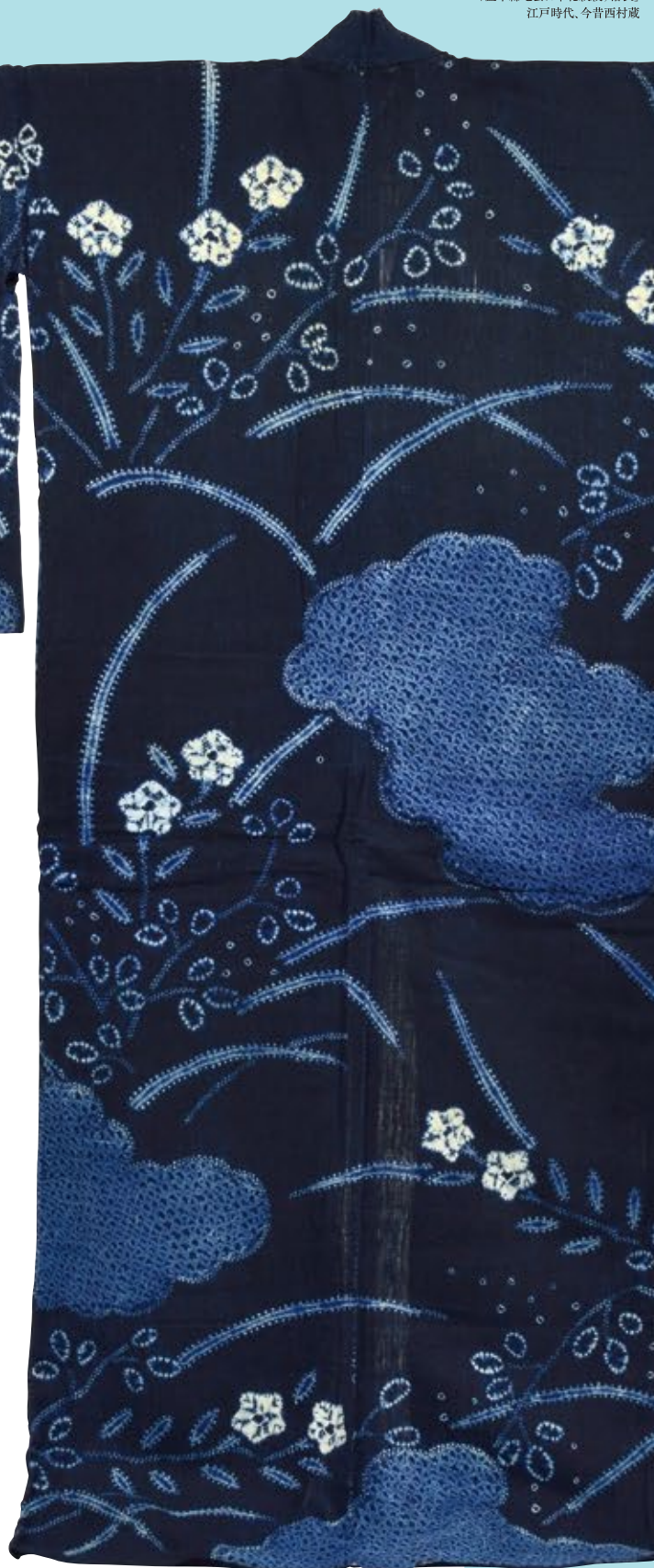
「藍木綿地雲に草花紋絞り浴衣」
江戸時代、今昔西村蔵



高松市美術館特別展

藍の世界 | ゆかたと

The World of Yukata and Japanese Indigo



2021 7 | 17 (土) ▶ 8 | 29 (日)

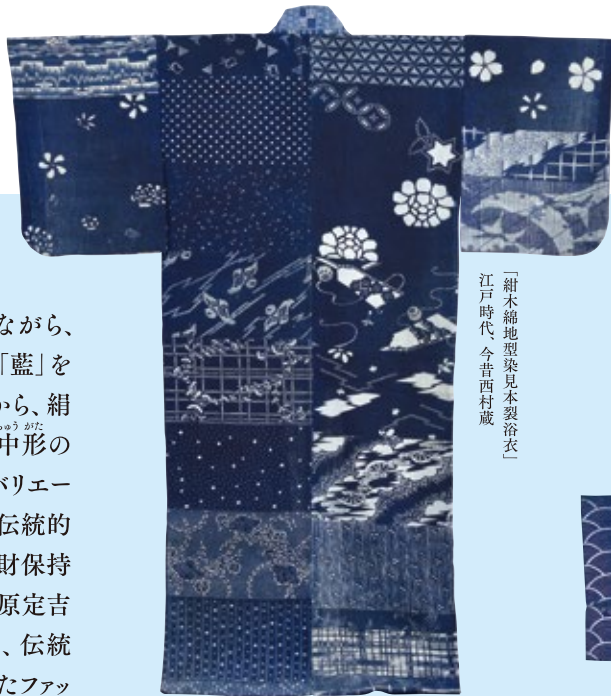
高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

Sat., July 17 - Sun., August 29, 2021 Closed Monday (except August 9), August 10 Hours: 9:30-17:00 (Entry until 16:30) / Friday & Saturday 9:30-19:00 (Entry until 18:30)
[開館時間] 9:30~17:00 (入室は閉館30分前まで) ※ただし金曜日・土曜日は19:00閉館 [休館日] 月曜日 ※ただし、8月9日(月・振休)開館、翌8月10日(火)休館
[観覧料] 一般 1,000円(800円) ※65歳以上も一般料金 / 大学生 500円(400円) / 高校生以下無料 [主催] 高松市美術館 [企画協力] 株式会社イデップ
※()内は前売及び20名以上の団体料金 ※前売チケットは高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて7月16日(金)まで販売 [販売開始時期は各店舗にお問い合わせください。]
※身体障がい者手帳・療育手帳または精神障がい者保健福祉手帳所持者は無料 ※8月7日(土)は「美術館の日」のため観覧料無料

藍

は、古くは奈良時代から現代に至るまで日本で衣服や布製品の染料として使用されてきました。中でも、ゆかたは、木綿が普及した江戸時代中頃から藍染めと結びついて発展した染織品の代表でもあり、現代の私たちにとっても、藍染のゆかたは親しみのあるものとなっています。

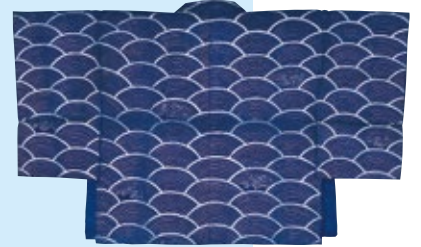
本展では、ゆかたの歴史と変遷を振り返りながら、ファッションから現代アート作品まで「ゆかた」と「藍」をキーワードに紹介します。江戸時代の藍染衣装から、絹地に藍染が施された朝廷の女官の衣装、長板中形の技法で精緻な型染めをほどこしたゆかたなど、バリエーション豊かにお見せします。また、現代に至って、伝統的な長板中形の技法で人間国宝（重要無形文化財保持者）に指定された清水幸太郎（1897-1988）や松原定吉（1893-1955）と、孫にあたる松原伸生（1965-）、伝統に基づく藍染を現代の衣服に取り入れ進化させたファッションブランド matohu、藍の産地・徳島で藍の歴史を研究しながら、自然発酵建にこだわった藍染布の制作を続ける森くみ子（1959-）、さらに藍を表現手段として、着物だけでなく現代アートに昇華させた福本潮子（1945-）らの作品も展示いたします。世代を越えて多種多様に展開していく「ゆかた」と「藍」の世界をお楽しみください。



「紺木綿地型染見本裂浴衣」
江戸時代、今昔西村蔵



matohu「折縫い絞りワンピース」
2020年、個人蔵



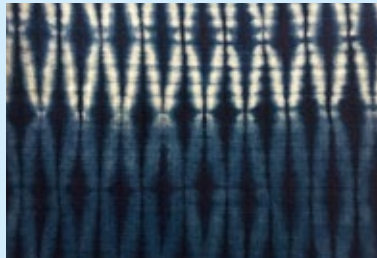
「縹地青海波文様唐衣(采女装束のうち)」
江戸時代、奈良県立美術館蔵(後期[8/11~29]のみ展示)



歌川広重「有松絞 竹谷佐兵衛店先」1844-54年頃
名古屋市立博物館蔵(前期[7/17~8/9]のみ展示)



清水幸太郎
「長板中形
紺木綿地山路文に
菊花模様浴衣」
1970-89年
個人蔵



森くみ子「木綿、竹地菱横段折縫い絞り着尺」(部分) 2010年頃
作家蔵(前期[7/17~8/9]のみ展示)

◎ 関連イベント

※お問い合わせ・お申し込みは高松市美術館(電話087-823-1711)まで

記念講演会「福本潮子、藍の世界を語る」

7月17日(土) 13:30~14:30 (13:00開場)

〔講師〕福本潮子(本展出品作家)

〔会場〕1階講堂/先着40名/無料/要電話申込 7月1日(木) 8:30~

ワークショップ「オリジナル藍色グッズを作ろう!」

絞り染めの技法で、ハンカチやTシャツを染めて自分だけのお気に入りを作りましょう。

① 7月22日(木・祝) 10:00~11:30 ② 7月23日(金・祝) 10:00~11:30

③ 7月24日(土) 10:00~11:30 ④ 7月24日(土) 13:30~15:00

〔講師〕当館職員 [協力] 香川県立高松工芸高等学校デザイン科2年生

〔会場〕3階講座室/[対象] 小学生以上・各回先着10名

参加費300円+材料費(①②ハンカチ500円、③④Tシャツ800円)

要電話申込 ①② 6月29日(火) 8:30~、③④ 6月30日(水) 8:30~

※開催日の1週間前までに申込

ミニコンサート「ゆかた de お箏 — J・POPから現代邦楽まで —」

8月7日(土) 13:30~14:00 [出演] 邦楽アンサンブル 煌 香川大学邦楽部竹友会

〔会場〕1階講堂/先着30名/無料/要電話申込 7月18日(日) 8:30~

ふらっとアート「型染に挑戦!」

色んな模様の型を使ってステンシルで布に型染してみよう!

会期中いつでも [会場] 中2階こども+ (こどもアートスペース)/無料/事前申込不要

ギャラリートーク (展示解説)

【学芸員】7月18日(日) 14:00 【ボランティア】会期中の日曜日(7月18日除く)・祝日 14:00

いずれも2階展示室/要観覧券 ※内容を変更する場合があります。

ゆかたウィーク

8月8日(日)~15日(日)は、ゆかたでご来館のお客様は観覧料半額でご覧いただけます。

関連展示 @ ブランチギャラリー (高松丸亀町商店街)

香川県立高松工芸高等学校デザイン科2年生による絞り染めの作品を展示します。

TAKAMATSU ART MUSEUM



〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 TEL: 087-823-1711

美術館の日「美術館夏祭り!」

今年美術館の日は美術館で夏祭りを開催します!

「美術館盆踊り」、「ワークショップ出店」[講師:土居大記(美術家)]など楽しいイベントが盛りだくさん! 家族みんなで遊びにきてください。

8月7日(土) 11:00~16:00 [会場] 1階エントランスホール

「美術館の日」はどなたも観覧料無料で展覧会をご覧いただけます。

※会期中、
展示替があります。
(前期:7/17~8/9
後期:8/11~29)

美術館の日事前イベント「オリジナル盆踊りを作ろう!」

「美術館夏祭り!」当日に踊るオリジナル盆踊りを川瀬亜衣さんと一緒に創作します。

参加してくれた方には展覧会オリジナルうちわと皆で踊った様子を撮影した動画をプレゼント。

7月25日(日) 11:00~15:00 (昼休あり) [講師] 川瀬亜衣(ダンサー・振付家) [会場] 1階講堂
小学生以上・先着10名/参加費500円/要電話申込 7月1日(木) 8:30~



《交通のご案内》JR:高松駅下車、徒歩約15分/こてん:瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分/路線バス:紺屋町または丸亀町三番街下車、徒歩約2分/高速バス:県庁通り下車、徒歩約8分/空港リムジンバス:兵庫町下車、徒歩約4分/駐車場:美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

高松市美術館のSNSをぜひご覧ください



※新型コロナウイルスの感染拡大状況によってはイベント開催を延期・中止する場合があります。ご来場前に必ずホームページにて開催の有無をご確認ください。